

R6 広域交通アンケート調査結果（高校生）



1 調査概要

【対象】県内の高校に在学する全生徒(27,637人) 【期間】令和6年9月～10月 【方法】オンラインで実施
【設問】全10問(東九州新幹線や豊予海峡ルート構想の認知等) 【回答】19,035人(回答率68.9%)

2 東九州新幹線・豊予海峡ルート等の認知度

- ◆大分県を通る3本の基本計画路線のうち、「東九州新幹線」の認知度(25.6%)が高い
- ◆豊予海峡ルート構想については、約1割(11.9%)の生徒が認知
- ◆広域交通ネットワークの整備効果の認知度は、東九州新幹線が17.8%、豊予海峡ルート構想が10.3%

Q1 国が新幹線整備の基本計画を定めているのを聞いたことがありますか。	⇒ 「ある」 22.9% 「ない」 77.1%
Q2 新幹線計画の1つに「東九州新幹線」が入っているのを聞いたことがありますか。	⇒ 「ある」 25.6% 「ない」 74.4%
Q3 新幹線計画の1つに「四国新幹線」が入っているのを聞いたことがありますか。	⇒ 「ある」 11.6% 「ない」 88.4%
Q4 新幹線計画の1つに「九州横断新幹線」が入っているのを聞いたことがありますか。	⇒ 「ある」 17.5% 「ない」 82.5%
Q5 「リニア中央新幹線」の工事が始まっているのを聞いたことがありますか。	⇒ 「ある」 30.0% 「ない」 70.0%
Q6 「東九州新幹線」が開通すれば、大分－博多間が約50分(1時間10分短縮)、大分－大阪間が約2時間30分(1時間30分短縮)と大幅な時間短縮になることを聞いたことがありますか。	⇒ 「ある」 17.8% 「ない」 82.2%
Q7 九州と四国、中国、関西などを道路又は新幹線で結ぶ「豊予海峡ルート」があるのを聞いたことがありますか。	⇒ 「ある」 11.9% 「ない」 88.1%
Q8 豊予海峡ルートに道路が整備されたら、大分－大阪間の走行距離が180km短縮され、自動車で6時間(2時間短縮)で移動できるのを聞いたことがありますか。	⇒ 「ある」 10.3% 「ない」 89.7%

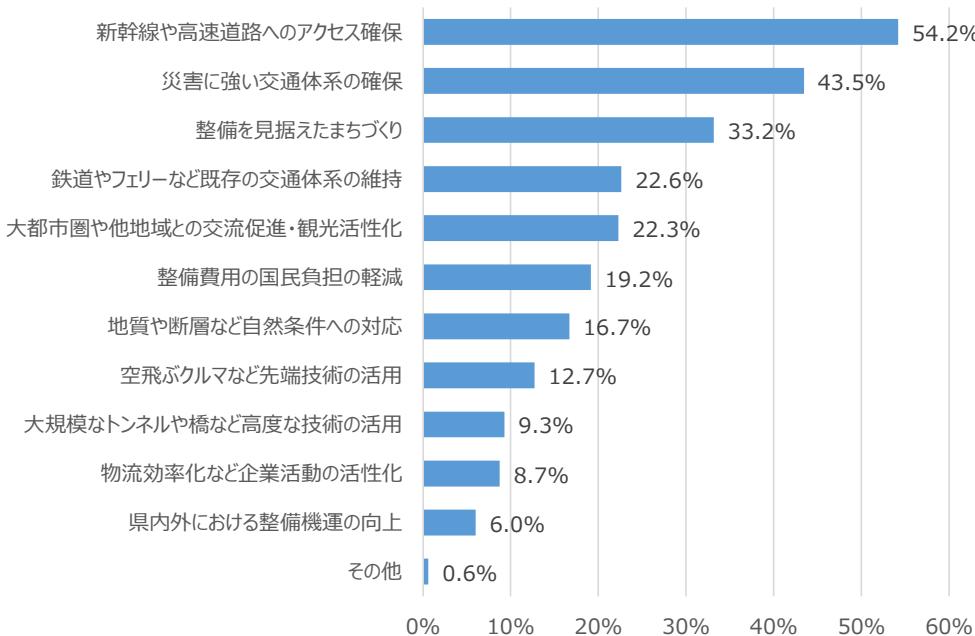
R6 広域交通アンケート調査結果（高校生）

3 重要な要素や今後への期待

- ◆整備を考える際に特に重要な要素は、「新幹線や高速道路へのアクセス確保(54.2%)」が多く、「災害に強い交通体系の確保(43.5%)」や「整備を見据えたまちづくり(33.2%)」が続く
- ◆3／4を超える生徒(75.7%)の生徒が、東九州新幹線や豊予海峡ルートなどの整備に期待

Q9 東九州新幹線や豊予海峡ルート（道路・新幹線）などの整備を考える際に、特に重要な要素だと思うものは何か。

※複数選択、最大3つまで



Q10 人口減少対策を進める中、地域発展及び将来世代のための取組として、東九州新幹線や豊予海峡ルートなどの整備に期待しますか。

